

2026 年度 人文学部 英語英米文化学科
総合型選抜入学試験【語学力・文化理解力重視方式】
外国高等学校卒業生及び帰国生徒対象入学試験

出題意図

本問題は、日本語および英語を用いて論理的に読み、考え、自分の考えを的確に表現する力を多角的に測ることを目的としています。具体的には、(A)の日本語資料と(B)の英語資料を読み比べることにより、ハワイにおける観光産業の歴史的背景と現代的課題の両方を捉えつつ、受験者自身が主体的に批判的思考を働かせて自らの見解を形成する力を評価するものです。

問1～4では、(A)の日本語資料を素材として語彙力・構文理解・読解力を測ります。問1および問2では、語彙および作文といった基礎的な英語の運用力を、問3・問4では日本語資料の内容理解を問うことで、読み取った情報を正確に処理し判断する能力を確認します。

問5～8では、(B)の英語資料に基づき、英文の読解力などを測ります。問5では文構造や語彙の理解に基づく自然な日本語訳ができるかを、問6～8では与えられた英文を論理的に把握し、適切な選択ができるかを問います。

問9では、(A)・(B)両方の資料を参照したうえで、日本語で自らの考えを論理的かつ説得的に述べる記述力を測ります。与えられた資料を客観的に読み取り、そこで展開される議論や情報を踏まえ、自分の言葉で意見を形成する力が求められます。

本問題全体を通じて、単なる言語知識にとどまらず、日本語・英語資料を用いて思考し表現する総合的な言語運用能力と論理的思考力を評価することを意図しています。